



さくら湖だより

No. 221
令和4年9月

発行
国土交通省 東北地方整備局
三春ダム管理所
〒963-7722
福島県田村郡三春町
大字西方字中ノ内403-4
TEL0247-62-3145



ヤギとヒツジとともに

～持続可能な除草作業～

三春ダムでは、維持工事として除草作業を行っています。今年度は新たな試みとして、特に草の成長が早い7月、8月に、ヤギとヒツジによる除草作業を行いました。ヤギやヒツジを利用した除草は、環境への負荷を少なくできることから持続可能な取り組みとして導入されています。三春ダムにおいて、どれくらいの除草効果があるのか、また運用方法の検討を含め試行しています。



葉がやわらかい
新芽やクズが好き♪



刈り終えた後の
干し草もたべるめえ～



期間業務職員 紹介



りょうま (オス)



あやみ (メス)



ブチャラティ (メス)



くまみ (メス)

同じ場所に繫留することで、草の背丈を短くすることができました



除草前



除草後

リフレッシュ放流を行っています



リフレッシュ放流とは、夏場の下流河川に発生する「よどみ」の解消・付着藻類の更新等を促し、河川環境の改善を図るための放流です。

今年度は、6月24日から10月7日までの隔週で実施をしています。

※リフレッシュ放流により、大滝根川の水位が一時的に上昇するところがあります。河川を利用される方は十分にご注意ください。

さくら湖流域協働ネットワークよりお知らせ

作品募集中!

令和4年 第11回
さくら湖流域コンテスト
(写真・絵画・俳句部門)

募集締切

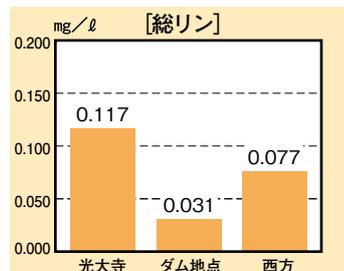
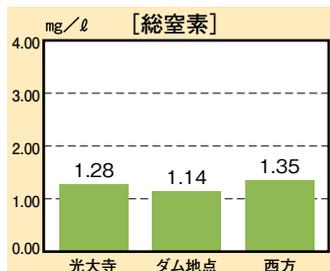
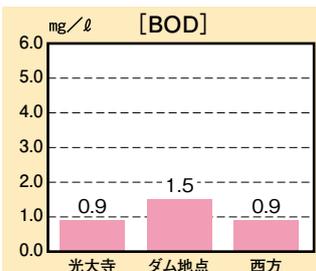
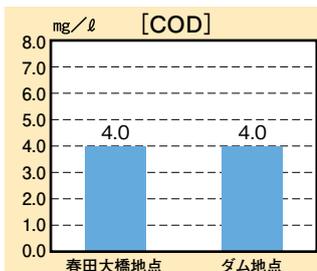
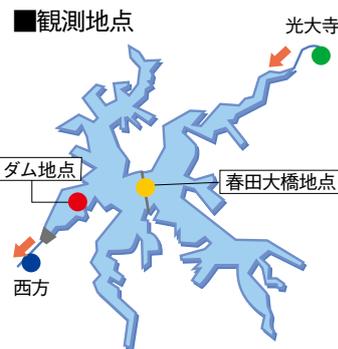
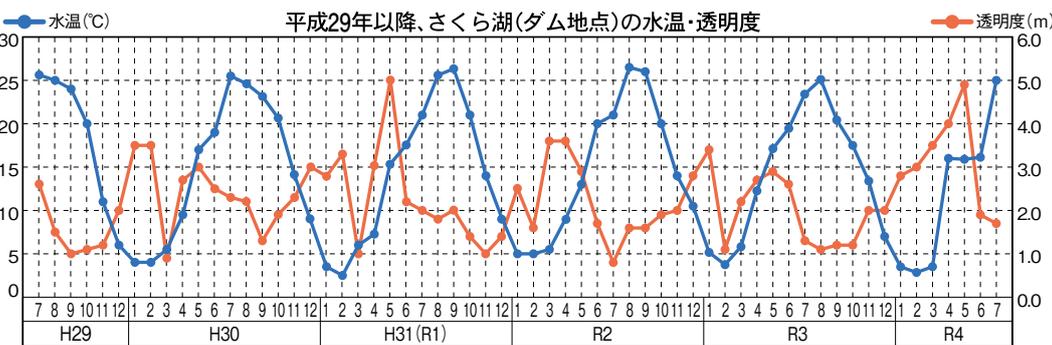
令和4年 12月28日(水)



▶詳しい情報は、チラシまたは三春ダムホームページをご覧ください

水質の状況 令和4年7月25日現在

三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。



■COD(化学的酸素要求量)
コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。
※全層平均値のため、9月~11月頃は下層の値が平均値を押し上げることがあります。

■BOD(生物学的酸素要求量)
大滝根川では2mg/l以下とされています。また、コイ・フナ類が生息する為には5mg/l以下が適当とされています。<0.5は0.5mg/l以下

■総窒素
一般に窒素が0.15mg/l以上であると富栄養化するとされています。

■総リン
一般にリンが0.02mg/l以上であると富栄養化するとされています。

※上記のデータは7月の定期採水のものとなります。水質の各測定値は速報値であり、確定後に異なる値を示すことがあることに留意願います。

三春ダムからのお知らせ

降水量が多く洪水が起きやすい時期です。気象状況によってはダムからの放流量が増加しますので、下流河川における急な水位上昇に注意してください。

国土交通省 三春ダム管理所

住所 〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4

電話 0247-62-3145 FAX 0247-62-3170

メールアドレス thr-miharu01@milt.go.jp

ホームページアドレス <http://www.thr.milt.go.jp/miharu/>

みなさまからのご意見や情報の提供をお待ちしております。



ホームページ



公式Twitter

今月の一枚



夏のさくら湖
—2022年8月撮影—



この印刷物は、環境にやさしい植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。紙へリサイクル可。